



CYBER・ゲーミングコントローラー6B TMR 有線タイプ (Switch2／Switch用)

取扱説明書

作成日：2026年8月10日

セット内容

本製品には以下の物が入っています。

使用前にご確認ください。

- ・ゲーミングコントローラー6B TMR 有線タイプ×1
- ・取扱説明書（本書）×1
- ・サポートカード×1

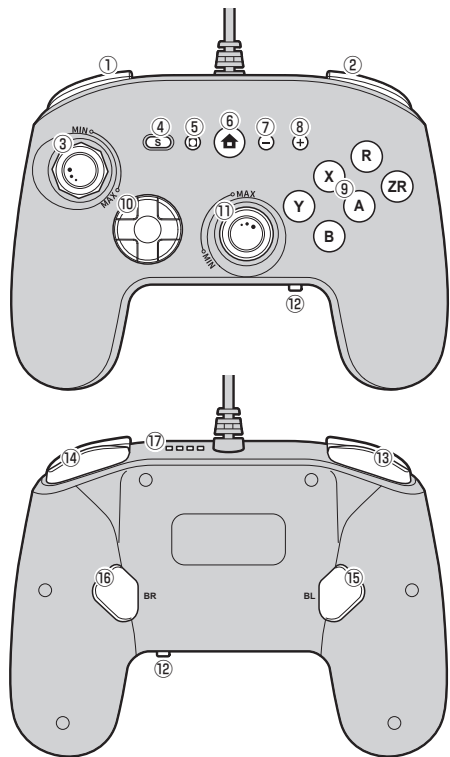
対応機種

Nintendo Switch 2／Nintendo Switch／
Nintendo Switch(有機ELモデル)／レトロフリーク／
パソコン (Windows 11)

※一部のタイトルや機器では正常に使用できない場合があります。

※今後ファームウェアアップデートにより、対応機種が変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

各部の名称



※ Switch2用Cボタンおよびヘッドホンマイク端子は搭載していません。

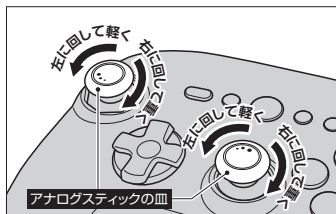
- ① Lボタン
- ② Rボタン
- ③ 左スティック／左スティックボタン
- ④ Sボタン
- ⑤ キャプチャーボタン
- ⑥ HOMEボタン
- ※本製品でSwitch2／Switch本体の電源を入れることはできません。
- ⑦ -ボタン
- ⑧ +ボタン
- ⑨ A／B／X／Y／天面R／天面ZRボタン
- ⑩ 方向ボタン
- ⑪ 右スティック／右スティックボタン
- ⑫ ボタンロックスイッチ（左：OFF／右：ON）
- ※詳しくは裏面「ボタンロック機能について」「カスタムボタンロック機能について」をお読みください。
- ⑬ ZLボタン
- ⑭ ZRボタン
- ⑮ BLボタン
- ⑯ BRボタン
- ※BL・BRボタンの同時押しはできません。
- ※初期状態では以下のように設定されています。
BL：Aボタン BR：Bボタン
- ⑰ プレイヤーランプ（Switch2／Switch接続時）
モードランプ（パソコン接続時）

アナログスティックのテンション調整機能について

アナログスティックの皿を回すことで、操作時の重さを調整できます。左に回すとスティックが軽くなり、右に回すと重くなります。

※スティックの高さも若干変化します（左に回すと高くなり、右に回すと低くなります）。

※可動範囲の最端まで回した後は、それ以上無理に回さないでください。故障の原因となります。



接続方法

■Switch2／Switch／Switch（有機ELモデル）で使用する

※コントローラーを接続する前に、設定画面で[Proコントローラーの有線通信]をONにしてください。

Switch2	[設定]→[コントローラーと周辺機器]→[Nintendo Switch Proコントローラーの有線通信]をON
Switch	[設定]→[コントローラーとセンサー]→[Proコントローラーの有線通信]をON

※ Switch2、Switch、Switch(有機ELモデル)本体にTVモード以外で接続する場合や、Switch Liteに接続する場合は、別途USB A to Type-C変換コネクタなどが必要となります。

- ① Switch2／Switchのメニュー画面から[コントローラー]→[持ちかた／順番を変える]を選択します。
- ② Switch2／SwitchドックのUSB端子に本製品を接続し、LボタンとRボタンを同時に押します。
- ③ 画面に「USB」表記のコントローラーが追加されたら使用可能です。

■レトロフリークで使用する

- ① レトロフリーク本体を接続した「11機種対応カートリッジアダプター」のUSB端子、またはレトロフリーク本体のUSB端子に本製品を接続します。
- ② 本製品のモードランプの中央2つが点灯(■□■□■)したら使用可能になります。それ以外のランプが点灯している場合は、本製品を接続した状態のまま+ボタンと-ボタンを同時に5秒間以上長押ししてください。
- ※HOMEボタン、キャプチャーボタンは使用できません。

レトロゲーム互換機『レトロフリーク』の
詳しい情報はこちらをご覧ください。

<https://www.cybergadget.co.jp/retrofreak/>

■パソコン (Windows 11) で使用する

- ① パソコンのUSB端子にコントローラーを接続します。
- ② モードランプが点滅し、パソコンにコントローラーが追加されると使用可能になります。
- ※Windows「デバイスとプリンター」や、Steam「コントローラ」画面などで確認できます。

接続形式を変更する

Windows接続時に+ボタンと-ボタンを同時に5秒間長押しすると、接続形式(XInput／DirectInput)を変更することができます。また、DirectInput形式使用時にHOMEボタンを押すと、入力モード(デジタルモード／シミュレーションモード)を切り替えることができます。

入力形式別モードランプ点灯位置とデバイス名 [ランプの状態：□点灯 ■消灯]

入力形式	ランプ	デバイス名
Xinput	□□■□■	Xbox 360 Controller for Windows
DirectInput(デジタルモード)	□■□□■	CYBER Gaming Controller-6B TMR
DirectInput(シミュレーションモード)	■□□□■	CYBER Gaming Controller-6B TMR

パソコン接続時 ボタン対応表

★HOMEボタンを押すとゲームバーが表示されます。

	左スティック	右スティック	方向ボタン	A	B	X	Y	L	ZL	R	ZR	LSB	RSB	HOME	-	+
XInput	X軸／Y軸	X回転／Y回転	ハットスイッチ	2	1	4	3	5	Z軸+	6	Z軸-	9	10	★	7	8
DirectInput(デジタルモード)	ハットスイッチ	Z軸／Z回転	X軸／Y軸	1	2	4	3	5	7	6	8	11	12	13	9	10
DirectInput(シミュレーションモード)	X軸／Y軸	Z軸／Z回転	ハットスイッチ	1	2	4	3	5	7	6	8	11	12	13	9	10

※キャプチャーボタンは使用できません。

※天面Rボタン・天面ZRボタンは、通常のRボタン・ZRボタンと同じ機能です。

※LSB：左スティックボタン／RSB：右スティックボタン

※プレイするゲームやプラットフォームなどにより、コントローラー設定画面で表示されるボタンの名称が異なる場合があります。

連射機能の設定方法	
連射速度	秒間 5／10／20連射
連射対応ボタン	方向ボタン（上／下／左／右）／A／B／X／Y／L／R／ZL／ZR／天面R／天面ZR

S ボタンを押しながら連射にしたいボタンを押すと、連射状態が下記のように切り替わります。

連射 OFF → 連射 ON → 連射ホールド → 連射 OFF

※「連射ホールド」とは、設定したボタンを離れた状態でも連射状態が維持される機能です。

※連射ホールド中に連射状態のボタンを押すと、連射の ON／OFF を切り替えられます。

■連射速度の変更方法

S ボタンを押しながら左スティックを上下に倒すと連射速度を変更できます（秒間 5連射／10連射／20連射）。

※初期状態では10連射に設定されています。

※連射速度は全ボタン共通です。ボタンごとに異なる速度を設定することはできません。

ボタン割り当て機能の設定方法	
コントローラー背面の拡張ボタン(BL・BR)に、下記対応ボタンの機能を割り当てて使用できます。	
ボタン割り当て機能対応ボタン	方向ボタン（上／下／左／右）／A／B／X／Y／L／R／ZL／ZR／天面R／天面ZR 左スティックボタン／右スティックボタン

■拡張ボタンに上記ボタンの機能を割り当てる

①コントローラーのS ボタンを押しながら＋ボタンを押します(S ボタン周囲のランプが緑色に点灯します)。

②機能を割り当てたい拡張ボタン(BL・BR)を1回押します。

③ ②で押した拡張ボタンに割り当てたいボタンを1回押します。

④再度、コントローラーのS ボタンを押しながら＋ボタンを押すと、②で押した拡張ボタンに③で設定したボタンの機能が割り当てられます。

例	②でBL ボタンを押し、③で左スティックボタンを押すと、BL ボタンに左スティックボタンの機能が割り当てられます。
---	---

■ボタン割り当て機能の設定を削除する

①コントローラーのS ボタンを押しながら＋ボタンを押します(S ボタン周囲のランプが緑色に点灯します)。

②機能を削除したい拡張ボタン(BL・BR)を1回押します。

③再度S ボタンを押しながら＋ボタンを押すと、設定したボタン割り当て機能が削除されます。

ボタン交換機能の設定方法	
■2つのボタンの機能を入れ替える	
ボタン交換機能対応ボタン	方向ボタン（上／下／左／右）／A／B／X／Y／L／R／ZL／ZR／天面R／天面ZR 左スティックボタン／右スティックボタン

①コントローラーのS ボタンを押しながらーボタンを押します（S ボタン周囲のランプが青く点灯します）。

②機能を入れ替えたいボタンを1回ずつ押します。

③再度、コントローラーのS ボタンを押しながらーボタンを押すと、2つのボタンの機能が入れ替わります。

例	②でAとY ボタンを押すと、A ボタンがY ボタンの機能に、Y ボタンがA ボタンの機能に入れ替わります。
---	---

※ボタン交換を設定したボタンに対して、さらに別のボタン交換設定を重ねて行わないでください。誤って設定した場合は、該当するボタン交換設定を削除してから、あらためて設定してください。

■ボタン交換機能の設定を削除する

①コントローラーのS ボタンを押しながらーボタンを押します(S ボタン周囲のランプが青く点灯します)。

②機能を交換した2種類のボタンのうち、どちらか1つのボタンを押します。

③再度S ボタンを押しながらーボタンを押すと、設定したボタン交換機能が削除されます。

ボタンロック機能について	
コントローラー下部のボタンロックスイッチをONにすると、ボタンロック機能がONになり、下記のボタンが無効化されます。スイッチをOFFにすると機能が解除されます。	
■ボタンロック機能で無効化されるボタン	
HOME／＋／－／キャプチャー／S	

カスタムボタンロック機能について	
本機能ではロックするボタンを自由に設定できます。	
■本機能で無効化できるボタン	
方向ボタン（上／下／左／右）／A／B／X／Y／L／R／ZL／ZR／天面R／天面ZR 左スティックボタン／右スティックボタン／HOME／＋／－／キャプチャー／S／BL／BR	

※カスタムボタンロック機能設定後は通常のボタンロック機能を使用できません。使用する場合はカスタムボタンロック機能の設定を削除してください。

■カスタムボタンロック機能の設定方法

①ボタンロックスイッチをONにした状態で、＋ボタンとーボタンを押しながら、S ボタンを3秒間押します(S ボタン周囲のランプが赤く点灯します)。

②ロックしたいボタンを押します(ボタンを押すごとにS ボタン周囲のランプが点滅します)。

③再び＋ボタンとーボタンを押しながらS ボタンを3秒間押すと、ロック設定が保存されます。

④ボタンロックスイッチをONにすると、②で設定したボタンがロックされます。

■カスタムボタンロック機能の設定を削除する

①＋ボタンとーボタンを押しながら、S ボタンを3秒間押します(S ボタン周囲のランプが赤く点灯します)。

②もう一度＋ボタンとーボタンを押しながら、S ボタンを3秒間押します。

③S ボタン周囲のランプが消灯し、カスタムボタンロック機能の設定が削除されます。

コントローラーの初期化について	
S ボタンを5秒以上長押しすると、プレイヤーランプ／モードランプ4つが同時に点滅し、コントローラーが初期化され購入時の状態に戻ります。	

CYBER・ゲーミングコントローラー6B TMR 有線タイプ（Switch2／Switch用）
https://www.cybergadget.co.jp/products/4544859037207/



本製品は各プラットフォームのファームウェアアップデートなどにより、仕様が変更になる可能性があります。状況に応じてコントローラーの更新ツールが公開される場合もございますので、最新情報は弊社ホームページをご確認ください。